

野土管第75号
平成19年5月25日

国土交通省道路局長 殿

野田市長 根本崇



中期的な計画の作成に当たって（意見）

日頃から、野田市域の道路行政にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。
さて、平成19年4月2日付け（国道企第411号）で依頼があった、「中期的な計画策定に当たってのご意見の提出について（依頼）」、別紙の通り提出いたします。

記

別紙 今後の道路政策や道路の整備・管理について（提出）

以上

今後の道路政策や道路の整備・管理について（意見）

＜中期的な計画の作成にあたっての意見＞

1. 野田市の道路網の現状について

- ① 南北に約 20km と細長い地形を呈している野田市の都市構造を支える道路網は、南北軸として国道 16 号、県道結城野田線、県道松戸野田線、県道我孫子関宿線、東西軸として県道つくば野田線、県道越谷野田線、県道境杉戸線がある。（図 主要道路整備計画図）
- ② また、野田市は周囲を河川に囲まれ、市の中心部を東武野田線が南北に走っている。

このような地形のため、河川の橋梁付近や東武野田線の踏み切りの影響で、市の中心部は、日常的に渋滞が発生している。また、交差点における人身事故は、年間約 450 件発生（東葛地区 6 市の内、3 番目）し、道路の舗装率も約 77%（千葉県内市町村の平均整備率 80%）に留まっており、引き続き計画的な道路の改良・整備が求められている。

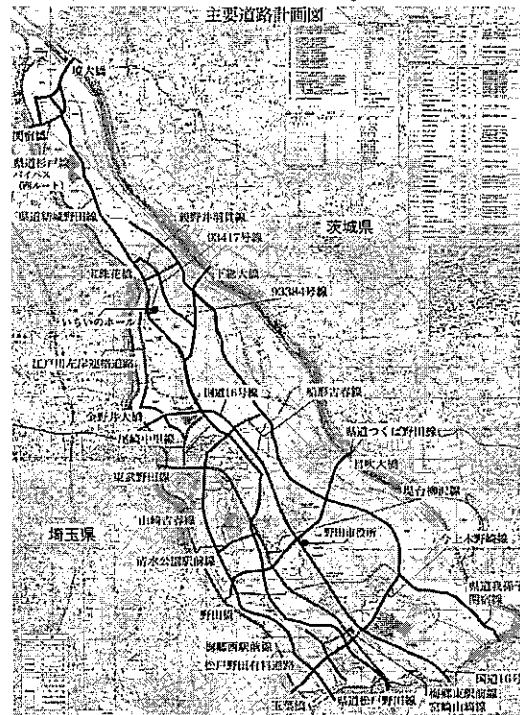


図 主要道路整備計画図

- ③ そこで、野田地域では市街地などへの通過交通の流入を防ぐため、外郭環状線として機能する山崎吉春線を整備してきた。その山崎吉春線は、平成 16 年度に堤台工区が開通し、野田地域の外郭環状線は概成しつつある。

関宿地域においては、県道結城野田線のバイパス機能と宝珠花市街地へのアクセス道路となる親野井羽貫線の整備を行なっている。

2. 主要道路整備の基本的考え方

野田市は、平成 15 年 6 月に旧関宿町と合併した際の新市建設計画を継承しつつ必要な時点修正を加える野田市総合計画の見直しを行っており、市内の道路交通をより効率的に処理できるよう「都市構造を支える交通ネットワークの形成」を図ることとしている。

○骨格となる幹線道路網の形成

①都市間道路ネットワークの形成

- ・広域幹線道路としての位置づけを持つ、国道 16 号線の混雑緩和のため千葉柏道路（16 号バイパス）の早期整備を促進する。
- ・首都圏中央連絡自動車道の整備とあわせて、隣接する他県と連絡する東西及び南北軸の道路の整備を促進する。
- ・埼玉県、茨城県へ通じる東西方向の幹線道路を整備促進するとともに、芽吹大橋の 4 車線化等利根川、江戸川、利根運河の架橋の整備を促進する。
- ・東西幹線の円滑な交通を確保するため、渋滞の原因である東武野田線の連続立体交差事業の早期実現を促進する。

②外郭環状構造の確立

- ・東京圏における分散型ネットワーク構造の実現に向けて、本市の既成市街地の周辺を結ぶ環状道路の整備に努めることにより、市街地への通過交通の流入を抑制するとともに、市街地内の発生交通の円滑な誘導の実現をめざす。

③梯子状ネットワーク構造の確立

- ・鉄道に沿って分布している市街地の円滑な交通処理を可能にするため、市内幹線道路を梯子状に整備するとともに、市街地の幹線道路として都市計画道路の整備を推進する。

④歩道・サイクリング道路等の整備

- ・すべての人が安心して快適に移動できる都市空間を確保するため、高齢者や障害者にも配慮した歩道の整備を推進するとともに、身近で、市内の豊かな自然や歴史とふれあいながら移動できる都市空間として、サイクリング道路の整備を推進する。
- ・幹線となる道路の歩車道分離、植樹帯の設置など生活環境の向上も考慮した整備、市街地や集落内の狭小、屈曲した道路の整備を推進する。

○広域交通網の整備促進

①東京直結鉄道構想の推進

- ・平成 12 年 1 月の運輸政策審議会第 18 号答申で、平成 27 年度までに整備すべき路線として位置づけられた東京直結鉄道構想を推進する。
- ・東京直結鉄道の利便性や魅力を最大限に活かすことのできる都市づくりに向けて、道路網及び駅前広場等の整備を推進する。また、鉄道整

備のインパクトを活用することにより、野田市駅周辺等の市街地整備を推進する。

②東武野田線の複線化

- ・東武野田線の複線化に向けて、関係機関への要請等に努めるとともに、鉄道高架化事業（愛宕、野田市駅間）を契機としてさらに推進する。

3. 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見（国・県への要望）

野田市は、既存の都市構造を活かし、豊かな自然環境や歴史資源と調和したコンパクトな市街地を形成するとともに、長期持続的成長可能なまちの活力を創出し、若い世代が集い、高齢者や障害者を含め誰でも快適に暮らせるよう、住商工の適正配置の促進や生活環境を備えた市街地整備を推進することとしている。そのためには、都市構造を支える交通ネットワークを形成するための諸事業の整備促進が求められており、次の点を意見として申し上げたい。

1) 国庫補助金の確保

現在、市の整備計画で予定した事業に見合った国庫補助金は得られず、事業実施に困難をきたしているケースが生じている。道路整備においては、用地取得計画を地元で公開し進めていく必要があり、計画的な用地取得と事業効果の早期発現のため、当初予定のとおり継続的な国庫補助金を確実に交付していただきたい。

2) 合併支援事業（県事業）の促進

新市の交流・連携を強化するため、県事業の幹線道路 8 項目（下記＜参考「県事業の推進」参照＞）の整備について、新市建設計画に明示した事業の多くが計画通り進捗しているとは言いがたい状況であるため、これら合併支援道路事業の整備促進にご配慮いただきたい。

3) 行政界を越えた広域幹線道路の整備の重点実施

野田市は、江戸川と利根川を挟んで西に埼玉県、東に茨城県に接する言わば＜県際都市＞であるため、県外からの通過車両に対する交通対策のための道路整備が課題であり、広域的な道路網整備を目的として関係自治体で構成する「浦和野田線建設促進期成同盟会」や「つくば野田線建設促進期成同盟会」等に参加し、積極的に整備促進を図っているが、国、県としてもこれらについて重点的な実施、支援をお願いしたい。

4) 千葉柏道路（16号バイパス）の早期ルート決定及び整備促進

平成 11 年 11 月に国土交通省（旧建設省）より千葉柏道路（16号バイパス）の素案ルートが示されて以来、多くの検討がなされてきているが、未だにルートが確定されていない状況にある。

野田市の幹線道路整備にも大きく影響を与える道路であるため早期にルートを決定していただきたい。また、ルート決定後は、速やかに整備促進をお願いしたい。

5) 生活道路の整備促進

便利で快適な生活の実現のためには、市民に身近な移動空間としてサイクリング道路や歩道を含めた生活道路の整備が必要であるが、県道等の幹線道路の一部でも歩道が整備されておらず、交通安全上支障をきたしており、

安全・安心な歩道の整備促進に向け、国・県としても計画的な実施、支援をお願いしたい。

また、野田市では、歩道や交差点などのバリアフリー化のための点検並びに応急処理等を行うため、「福祉のまちづくりパトロール」事業に取り組んでいる。平成9年度から17年度末で、1,431箇所の指摘を受け、未対応は市の29箇所、県、警察、事業者等の196箇所となっている。これら未対応箇所の早期改善のために、国・県の支援をお願いしたい。

6) 広域交通網の整備促進

東京直結鉄道の整備促進並びに東武野田線の複線化のために、国・県の重点的な支援をお願いしたい。

特に、東京直結鉄道については、つくばエクスプレスの八潮駅から東武野田線の野田市駅までの区間の先行整備を目指している。当該区間は、現在整備中の東埼玉道路と相当程度の併設可能区間があり、当該道路の整備と併せた鉄道の一体的な整備を行うことで、事業の早期実現及び効率化による建設費の縮減を図ることができることから、特段のご配慮をお願いしたい。

7) 東武野田線（野田市）連続立体交差事業等の整備促進

野田市中心部地区は、鉄道により東西に分断されており、市街地の一体的発展を妨げ、踏切の遮断による交通渋滞の発生など、様々な弊害が生じている。そこで、連続立体交差事業（事業主体：千葉県）により、愛宕駅と野田市駅を含む約2.9kmの鉄道の高架化、踏切11箇所の除却を図るとともに、併せて、街路事業や土地区画整理事業などにより、駅周辺の幹線道路や駅前広場を整備することで、交通渋滞の緩和や安全性の確保、駅の利便性の向上を図るなどの総合的なまちづくりを計画している。

については、連続立体交差事業及び関連する幹線道路拡充整備の促進について、特段のご配慮をお願いしたい。

<参考>

■ 道路網の整備

1. 国事業の推進

①千葉柏道路（16号バイパス）のルート決定及び整備促進

2. 県事業の推進（新市建設計画抜粋）

新市の交流・連携を強化する幹線道路の整備促進に努める。

①都市計画道路尾崎中里線（県道川間停車場線）の整備

②愛宕駅周辺の主要地方道つくば野田線の整備

③県道川藤野田線（都市計画道路今上木野崎線）の整備

④野田橋の架け替えを含む浦和野田線（主要地方道越谷野田線）の4車線化並びに芽吹大橋の架け替えを含む主要地方道つくば野田線の4車線化

⑤主要地方道結城野田線の整備

⑥主要地方道我孫子関宿線の整備

⑦主要地方道境杉戸線バypassの整備

⑧東西に連絡する道路の整備

■ 安全・安心な歩道の確保

①県道松戸野田線の歩道整備（市への移管予定路線）